

# 第2回 建設技術者のためのICTセミナー

## デジタル化が進む

### 建設産業の未来技術

インターネットの普及からIoTへの進化、センサー技術の高度化、通信技術の高密度化・高速化、AI技術の進化、建設機械のロボット化、データベース構築、統括マネジメント。これらはデジタルのビッグウェーブです。建設技術者は、データサイエンスという情報インフラストラクチャーを利用して、様々な社会的課題に対し最適解を見出し、持続可能な社会づくりを期待されています。現在までのデジタル化(digitalization)を参考にしながら建設産業の未来について考えましょう。

会場開催/Web開催 仙台で開催し、シンポジウムの模様をWeb配信いたします。

主催 ● 一般社団法人和合館工学会  
共催 ● 一般財団法人みやぎ建設総合センター/茨城大学工学部

開催日  
2022年12月16日(金)  
10:00 ▶ 17:00 (開場 9:30)

募集人数 会場50名/Web参加50名

参加費 10,000円 (事前登録制)

CPD・CPDS 会場参加者・Web参加者ともに

- (一社)土木施工管理技士会連合会のCPDSを6.0ユニット取得できます。  
CPDSの学習履歴申請は主催者が行います(会場参加者はCPDS技術者証をご持参ください。)
- 建築・設備施工管理CPD制度のCPDを6.0単位取得できます。
- 建設系CPD協議会に加盟している団体と相互承認の申請が原則可能です。  
(相互承認につきましては、加盟している団体に事前に確認をお願い致します。)

#### 会場

フォレスト仙台  
第1・2会議室

仙台市青葉区柏木1丁目2-45

- 地下鉄ご利用の場合  
南北線「北四番丁駅」下車  
「北2出口」より、徒歩約7分
- JRご利用の場合  
JR仙山線「北仙台駅」下車  
徒歩約10分



#### お問い合わせ

一般社団法人 和合館工学会

〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5階  
TEL 022-272-3130 E-mail seminar@wagokan.or.jp

#### プログラム

10:00	開催の挨拶	
10:10~11:00(50分)	「地盤情報データベースを利用した地盤や地盤構造の見える化」 北田 奈緒子 氏 一般財団法人地域地盤環境研究所 業務執行理事	
11:00~11:50(50分)	「GISを利用した行政情報の見える化」 阿部 和正 氏 株式会社秋元技術コンサルタンツ 専務取締役	
11:50~12:00	質疑応答	
12:00(60分)	休憩(昼)	
13:00~13:50(50分)	「2023年 BIM/CIM原則適用に対する地方建設業界の取り組み」 後藤 和彦 氏 株式会社復建技術コンサルタント 取締役 品質保証本部長 兼 技術管理部長 兼 CIM室長	
13:50~14:40(50分)	「リモートセンシング技術による広域情報の見える化」 桑原 祐史 氏 茨城大学 大学院 理工学研究科 都市システム工学領域 教授	
14:40(10分)	休憩	
14:50~15:40(50分)	「自動化施工システムの進化と深化」 三浦 悟 氏 鹿島建設株式会社技術研究所 プリンシパル・リサーチャー 兼 機械部自動化施工推進室長	
15:40~16:40(60分)	講演者座談会 「建設分野におけるデータサイエンスの役割」	

#### お申し込み方法

下記の申込みフォームまたは事務局へメールでお申込みください。

<https://forms.gle/NF3Hv4x4uNrNCgGM8>

お申込後、事務局より参加料の入金方法についてご案内いたします。

